

令和 8 年度ウミガラス保護増殖事業実施計画（案）

（1）生息状況等の把握

①飛来・繁殖状況の把握

- 繁殖地内カメラや目視等により、飛来数、餌運び、雛及び巣立ち等の調査を実施する。ウミガラス繁殖巣棚内及び巣棚入口にモニタリングカメラを設置する。設置開始時期は4月中旬から下旬を想定
 - ・中央巣棚：ビデオカメラ 3 台設置
 - ・左側巣棚：ウミガラスの巣棚使用状況をモニタリング
 - ・巣棚入口：ビデオカメラを 1 台設置
- 代替手法によるモニタリング（詳細は資料 2-2）

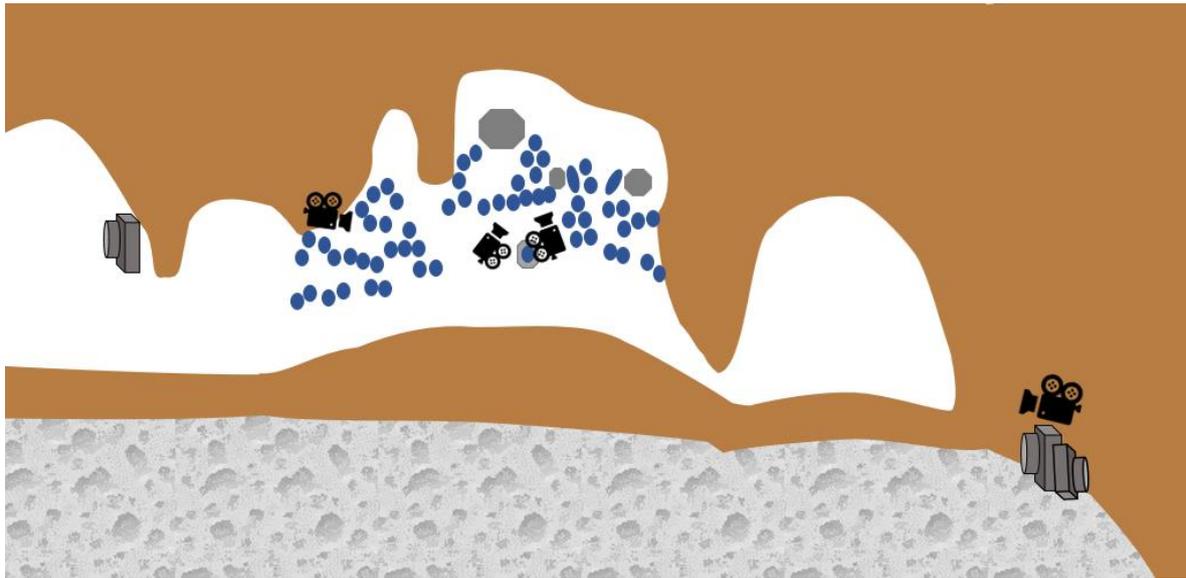


図 1 令和 8 年度繁殖地付近カメラ設置予定図（※青丸：デコイ）

②生態・動態の把握

- 航路センサスによる海上モニタリング継続
- 巣立ちヒナの標識調査の試行による巣立ち時の行動の把握及び安全な捕獲方法の検討
- 巣棚内残渣の遺伝子解析の継続
 - 卵殻、羽毛に加え、糞便のサンプルなどについても採取を検討

（2）繁殖環境の維持・改善

① 繁殖環境の整備

- デコイの撤去
 - ウミガラスの繁殖場所を拡大するため中央巣棚のデコイを 10 個程度撤去する

② 誘引対策

- 音声装置の稼働
 - 赤岩基部に可能な限り 3 月中に設置、稼働する

③ 捕食者対策

- ハシブトガラス対策
 - ・エアライフル捕獲（シャープシューティング）及び巣落しを集中的に実施
 - ・ラインセンサスによる個体数調査

- ・ 巣棚内のビデオカメラ及び巣棚入口にセンサーカメラ 1 台を設置し、飛来頻度等をモニタリング

○オオセグロカモメ対策

ウミガラス繁殖地周辺にて、レーザーポインターによる追い払いを継続。現地で個体が確認された場合はエアライフルにより捕獲する

○ドブネズミ

- ・ 巣棚入口にセンサーカメラを設置し、巣棚への侵入状況をモニタリング。
- ・ 巣棚入口にネズミ除けを設置

④ 繁殖地周辺対策

- 天売島の鳥獣保護区管理員による監視の実施を継続
- ウミガラスの誘因対策の調査時などに現地の監視を実施

⑤ 採餌範囲における情報収集及び保護対策検討

- SBF 推進協議会により混獲対策のための情報収集体制の試行

(3) 飼育下繁殖

葛西臨海水族園等と傷病個体の受け入れについて検討

(4) 普及啓発活動及び (5) 効果的な事業の推進のための連携の確保

繁殖地内カメラの映像（音声付き）などを活用し、ウミガラスに関するリアルタイムの情報発信を地元関係者、観光施設などと連携して実施し、海鳥保全の普及啓発・地域振興に活用する

(6). その他

希少鳥類（ケイマフリ、ウミスズメ）調査

- ケイマフリ：前年度に引き続き個体数調査と繁殖数調査を行う
- ウミスズメ：前年度に引き続き海上個体数調査と繁殖数調査を行う（北海道海鳥センター友の会が助成金を獲得できた場合）

表 1：令和 8 年度実施スケジュール（予定）

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
(1) 生息状況等の把握							
① 飛来・繁殖状況の把握							
モニタリングカメラの設置		←	→				
代替手法検討		←	→				
② 生態・動態の把握							
航路センサス	←	→					
足環及びデータロガー検討					←	→	
巣棚内残渣の遺伝子解析						←	→
(2) 繁殖環境の維持・改善							
① 繁殖環境の整備		←	→				
② 音声装置設置・稼働		←	→				
③ 捕食者対策		←	→				
(3) 飼育下繁殖	←	→					
(4) 普及啓発	←	→					
(5) 連携の確保	←	→					
(6) 希少海鳥類の調査		←	→				

(補足資料) 繁殖環境の整備 (デコイの撤去) について

2025 (令和7) 年度の繁殖結果より、中央巣棚において、デコイよりも外側で繁殖しているつがいが確認されていることや、左側巣棚や右側巣棚を頻繁に利用する様子が見られるため、中央巣棚の繁殖つがい数を増やすことを目的として、2026 (令和8) 年度に10個程度のデコイを撤去する。

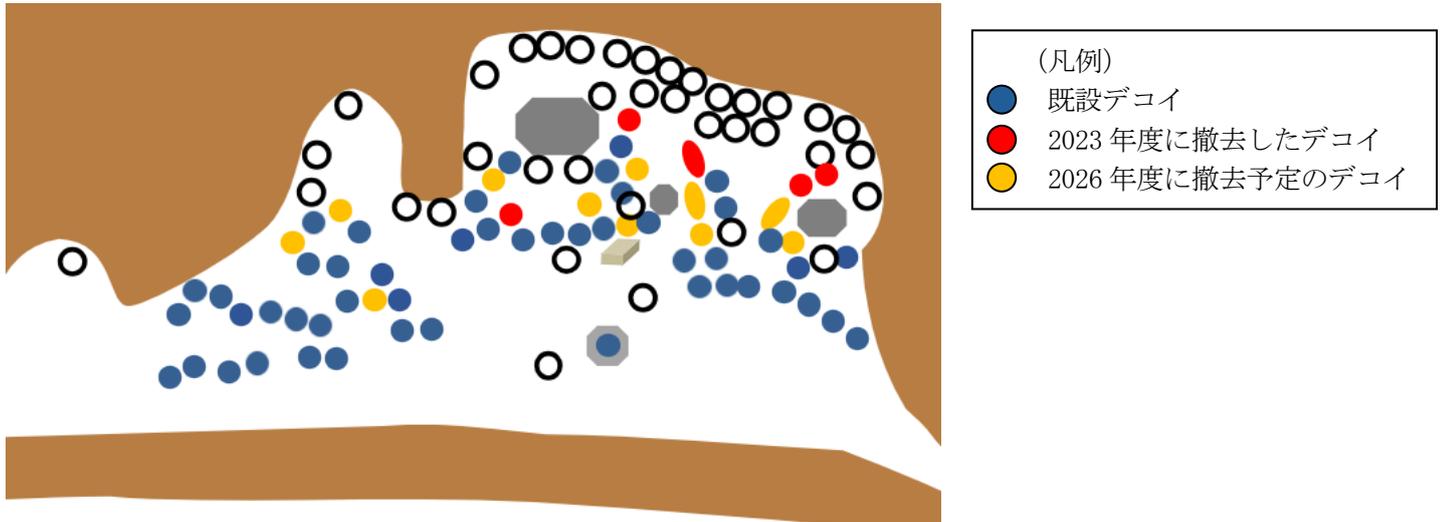


図2 2023 (令和5) 年度撤去したデコイ及び2026 (令和8) 年度撤去予定のデコイ

○参考: 2018 (平成30) 年のデコイ設置について

ウミガラス保護増殖事業において、デコイはウミガラスを誘引し、繁殖環境を整備することで、中央巣棚における利用率・繁殖成績向上を目的として設置してきた。また、ハシブトガラスの侵入を防ぐ遮蔽物としての機能もあり、捕食者からの影響低減効果も期待される。

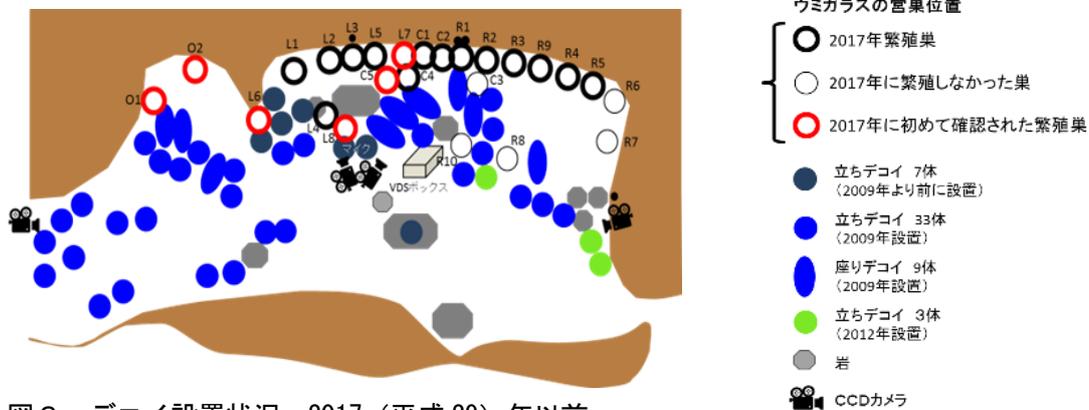


図3 デコイ設置状況—2017 (平成29) 年以前

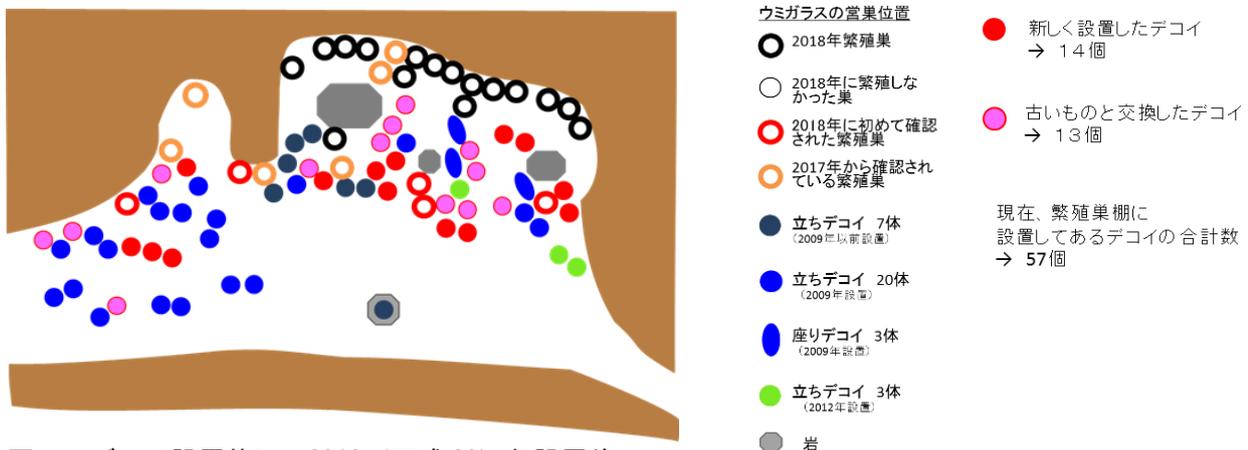


図4 デコイ設置状況—2018 (平成30) 年設置後